

## 第54回 名古屋臨床神経病理アカデミー

(日本神経病理学会・名古屋地区地方会)

日時)21017年7月22日(土曜)

於)名古屋大学鶴舞キャンパス 医系研究棟3号館

3階 会議室・顕微鏡実習室

### プログラム

9:30～ 受け付け開始  
顕微鏡供覧開始

11:20～11:50 世話人会

11:55～ 開会のあいさつ 柴山 漢人先生(あさひが丘ホスピタル)

12:00～13:00 ランチョンセミナー

特別講師 池田研二先生(香川大学) 座長 入谷修司(名古屋大学)

### 『タウオパチーにまつわる話題』

(大日本住友製薬協賛)

\* 資料代として、1000円徴収させていただきます。よろしくお願いいたします。

13:10～ 症例検討(臨床、画像、病理)

1)13:10-13:40 座長 岩井 清 先生(もりやま総合心療病院)

「28年の入院経過をたどったヘルペス脳炎後遺症の剖検例」

○合澤祐<sup>1)</sup>、羽瀨知可子<sup>1)、2)</sup>、岩田拓<sup>1)</sup>、平野光彬<sup>2)</sup>、三輪綾子<sup>2)</sup>、

鳥居洋太<sup>2)</sup>、藤城弘樹<sup>2)</sup>、入谷修司<sup>2)</sup>、吉田眞理<sup>3)</sup>、粉川進<sup>1)</sup>

1)愛知県精神医療センター

2)名古屋大学精神科・名古屋大学大学院医学系研究科精神医学分野

3)愛知医科大学加齢医科学研究所

2)13:40-14:10 座長 後藤 洋二 先生(名古屋第二日赤神経内科)

「長期経過中に認知機能低下を示した双極性障害の1剖検例」

○平野光彬<sup>1)</sup>、入谷修司<sup>1)</sup>、藤城弘樹<sup>1)</sup>、鳥居洋太<sup>1)</sup>、羽瀨知可子<sup>2)</sup>、合澤祐<sup>2)</sup>、岩田拓<sup>2)</sup>、関口裕孝<sup>3)</sup>、三輪綾子<sup>4)</sup>、粉川進<sup>2)</sup>、藤田潔<sup>3)</sup>、三室マヤ<sup>5)</sup>、岩崎靖<sup>5)</sup>、尾崎紀夫<sup>1)</sup>、吉田眞理<sup>5)</sup> 所属:1)名古屋大学大学院医学系研究科精神医学分野 2)愛知県精神医療センター 3)桶狭間病院藤田こころケアセンター 4)もりやま総合心療病院 5)愛知医科大学加齢医科学研究所

3)14:10-14:40 座長 吉田 眞理 先生(愛知医大加齢研)

「全経過9年で生前診断が困難であった進行性核上性麻痺の1剖検例」

岐阜県立多治見病院 神経内科:○毛利尚裕、渡邊駿、岡田暁典、高御堂弘、青木眞一郎、同 病理診断科:渡邊和子、愛知医科大学 加齢医科学研究所:吉田眞理

4)14:40-15:10 座長 安倍 雅人先生(藤田保健衛生大学医療科学部臨床検査学科病理学)

「悪性脳腫瘍と鑑別を要した頭蓋内ゴム腫の一例」

愛知医科大学脳神経外科:○名倉崇弘、渡部剛也、高安正和、同 病理診断科:高橋恵美子、都築豊徳、同 感染症科:小泉祐介

=====休憩(10分)=====

5)15:20-15:50 座長 柴山 漢人 先生 (あさひが丘ホスピタル)

「83歳頃発症の認知症で、画像上、著明な脳萎縮と高度の微小出血を示した99歳・女性」

○橋詰良夫 医療法人さわらび会福祉村病院神経病理研究所

6) 15:50-16:20 座長 安井 敬三先生(名古屋第二日赤病院)

「原因不明の認知症で経過した小血管炎の一部検例」

演者:愛知医科大学神経内科:○泉 雅之、田口宗太郎、藤掛彰史、丹羽淳一、中尾直樹、道勇 学、同 加齢医科学研究所:三室マヤ、岩崎靖、吉田眞理

7) 16:20-16:50 座長 藤城 弘樹先生(名古屋大学)

「動作緩慢で発症しパーキンソニズムと軽度認知機能障害を呈した全経過 8 年の 72 歳男性」

愛知医科大学加齢医科学研究所 ○池田知雅, 三室マヤ, 岩崎靖, 吉田眞理  
公立陶生病院神経内科 湯浅浩之

8) 16:50-17:20 座長 岩瀬 環先生(名古屋市厚生院)

「緩徐進行性の認知機能障害を呈し、海馬硬化を伴うアルツハイマー病の病理所見を認めたcentenarianの一例」

愛知医科大学 加齢医科学研究所:○岩崎 靖、三室マヤ、吉田眞理

小山田記念温泉病院 内科:出口 晃、同 神経内科:川合圭成、伊藤益美、森 恵子

17:20-17:30

伝達事項、閉会挨拶、次回世話人 吉田眞理先生(愛知医大加齢研)